

センター通信は、龍谷大学教職員の皆さんに、ボランティア・NPO活動センターの活動をご紹介します情報紙です。教職員の皆さんにボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただきたい。ボランティア活動に参加していただきたい。そんな思いを込めて、作成しています。

【学生スタッフ企画】

ボランティア・NPO活動センター学生スタッフは、日常的に様々な形で学生や教職員に向けて、ボランティアに参加してもらうための企画を実施しています。特に10月以降、たくさんの企画が実施されました。今回のセンター通信では、学生スタッフがどのような企画を実施したのかを中心に紹介します。

第95回 龍谷祭

ボランティア・NPO活動センターでは、学生スタッフが教職員とともにボランティアコーディネーターやボランティアの啓発・促進のための企画・運営などの活動をしています。現在、深草・瀬田キャンパス合わせて、約150名の学生スタッフが活動しています。

【瀬田】 零（ゼロ）から始めるボランティア
～下から見るか？横から見るか？～

【深草】「USV」Universal Student Volunteer
～VOLUNTEEEEEER ～さあ、学ぼう、生まれかわろう～

瀬田キャンパス 2号館多機能教室1・2にて開催！
93名に来場いただきました。

- ①ボランティア・NPO活動センター紹介
- ②ボランティアの多様性を伝えられる展示
- ③復興支援について知る展示
- ④スタディツアーに関する展示
- ⑤体験・参加型の展示
- ⑥ボランティアコーディネーターコーナー

深草キャンパス 22号館107教室にて開催！
691名に来場いただきました。

- ①ボランティア活動の紹介やその活動の背景等の紹介
- ②実際に活動に参加した人の声や、写真を紹介
- ③実際の企画で使用した遊具を体験
- ④アンケートブースを交流スペース内に設け、来場者へアンケートを呼び掛けながら、ボランティアを紹介

■日 時 10月28日（土）10:00～17:00
10月29日（日）10:30～12:00

※29日は台風の影響で時間を大幅短縮して実施

■日 時 11月3日（金）10:00～17:30
11月4日（土）10:00～17:30
11月5日（日）10:00～14:30

★学生の声★

雨が降ってしまって、途中で中止になったのはとても残念でした。しかし、特定の分野だけでなく多様なボランティアがあることを伝えることができ、ボランティアに対する興味、関心を持ってもらうことができたと感じています。後日、学生交流会館エキシビジョンで活動紹介の展示を行いました。

★学生の声★

来場者から「説明がわかりやすく熱意が伝わってきました。来年また来ます」と言っていただきとても嬉しかったです。新しい試みにこれからもチャレンジしたい。模擬店では、小さな声掛け、心配りなど些細なことを大切にすることで、企画メンバー間の一体感を感じることができました。今後の企画に生かしたいです。



【瀬田】 スポーツ×ボランティア=笑顔！
スペシャルオリンピックスを知ろう 11/18（土）

ボランティア入門講座をきっかけに、スペシャルオリンピックスが知的障がいのある人達に様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場を提供している組織であることを知り、障がい者と健常者が垣根なくスポーツを楽しめる「ミニ運動会」を学生スタッフ主体で企画し、龍大生に参加を呼びかけました。借り物競走や玉入れ等、4つのチームに分かれてアスリートやその家族、指導者の皆さん、総勢約80名が共に楽しみ交流しました。龍大生にスペシャルオリンピックスの存在を知ってもらい、理解を深めることができました。



【深草】 第27回深草ふれあいプラザへの協力
10/15（日）

深草地域の団体（約20団体）が集まり、団体同士の交流と地域住民の交流を促進するためのイベントである「深草ふれあいプラザ」に協力し、地区対抗の競技の司会や模擬店の手伝いをする予定でしたが、雨天のため、当日の朝に中止になってしまいました。準備を進めていた学生はショックを受けながらも、会場の後片付けなどに積極的に参加していました。



【深草】 南区民ふれあいまつり
「ちびっこひろばへのブース出展」 11/12（日）

南区の地域団体や住民相互のふれあいを目的として開催される「南区民ふれあいまつり」の子ども達が遊ぶための『ちびっこひろば』にブース出展し、オリジナルゲームや万華鏡作りのクラフトコーナーなどを行いました。お天気にも恵まれ、たくさん子ども達がブースに来場してくれました。



【瀬田】 Let's ボランティア～ボランティアしようよ♪
冬編 12/6（水）～12/7（木）

2 講時～4 講時の間に、「ボラセン喫茶」と題して来室者に温かい飲み物を提供しながら、リラックスする雰囲気の中で、センター利用とボランティア参加を促しました。また、フェアトレードのコーヒーを提供し、フェアトレードについての紹介も行いました。初来室の学生も多く、大変盛り上がりました。



【深草】 STAR プレゼンツ step2・3 11/29（水）
共生 ～動物にとっては強制？人間にとっては共生？

京都動物愛護センターの獣医師である河野誠氏をお招きし、「人と動物との共生」をテーマにお話をいただいた後、参加者が5～6名のグループに分かれて「動物との共生」について座談会を行いました。また、参加した人の中から希望者を募って、別の日に京都動物愛護センターの見学と、動物愛護団体エンジェルズでボランティア体験を行いました。



【瀬田・深草】 1/14 (日)
KAGAVOCO ボラセンエキスポへのブース出展

関西圏にある大学のボランティアセンターに所属する学生スタッフ同士がつながれる場所を作り、お互いに切磋琢磨できる環境を目指すボラセンエキスポへブースを出し、龍大のボラセンの紹介をしたり、他大学の取り組みを聞いたりしました。参加学生からは、「悩みを共有したり、アドバイスをもらったり、視野を広げる良い機会となった」等といった感想がありました。



【深草】 アタックボラセン 2017・冬編
12/11 (月) ~12/15 (金)

センターの認知度を向上させ、もっとボランティアに関心を持ってもらうために、学生スタッフがセンターを飛び出して、食堂などで休憩中の学生に今までのボランティア経験を聞いてみたり、「ボランティアに興味がありますか？」などと質問を行い、答えてくれた学生の興味関心に近いボランティア活動を紹介したりしながら、センター利用を呼び掛けました。



【深草】 生きる僕ら ~ボランティアから共生を見つめる~ 第1回 1/11 (木)

このイベントは、自閉症、知的障がいのある子をもつ親御さんをゲストに迎え、自身の経験を踏まえながら、共生社会への想いや、抱いている将来への不安、願いなどをお話していただき、企画した学生スタッフがボランティア体験を通して徐々に変わってきた自身の偏見や心の壁、それでもまだ拭いきれない自身の中にある葛藤など、学生の率直な想いを語りました。その後、参加者が4つのグループに分かれ座談会を行いました。第2回は、希望者を募ってボランティア体験を行います。



~ボランティア・NPO 活動センター実施事業~

ボランティアコーディネーションカ3級検定の直前研修と検定を開催 12/10 (日)

9/17 (日) に実施予定でしたが、台風の影響で延期となったボランティアコーディネーションカ3級検定と直前研修を社会学部教授の筒井先生を講師に迎えて実施しました。「ボランティアやコーディネーションについて体系的に学ぶことが出来て、気づくことは多かった」と受講した学生が話していました。合格率は83.3%でした。



NGO スタディツアー合同説明会 11/18 (土)

大阪梅田キャンパスにて、第17回 NGO スタディツアー合同説明会を、9つの NGO が参加し、関西 NGO 協議会、(株)マイチケット、龍谷大学ボランティア・NPO 活動センターの3者共催で実施しました。

学生から社会人まで多様な層が参加し、熱心に質問していました。参加者からは、「海外でボランティアをしてみたかったけれど、どうすれば良いのかわからなかったが、いろいろ詳しく知ることが出来て、良かった」との感想が寄せられていました。



春季体験学習プログラム(海外・国内)を下記の通り実施します。

4月中旬に瀬田と深草のキャンパスで報告会を開催する予定ですので、ぜひ、ご参加ください。日程等につきましては、決まり次第、センターSNSやHP、学内でのポスター掲示などでお知らせします。

ーフィリピン共和国ー 2/19(月)～3/2(金) 11泊12日

- 企画・引率 認定NPO法人 アクセス
ー 共生社会をめざす地球市民の会
- テーマ 「貧困と幸せ、被災地、戦争と平和」
- 内容 フィリピンの貧困地域訪問
住民・子ども達との交流、ヒアリング
戦跡訪問
戦争被害者との交流等



ータイ王国ー 3/6(火)～3/13(火) 7泊8日

- 企画・引率 ツナミクラフト
- テーマ 復興タイ体験スタディツアー
インド洋大津波被災地で東日本大震災7年目を迎える
- 内容 インド洋大津波の学習
マングローブ探検
石けんづくり、屋根づくり等コミュニティでの体験
東日本大震災7年目の式典等



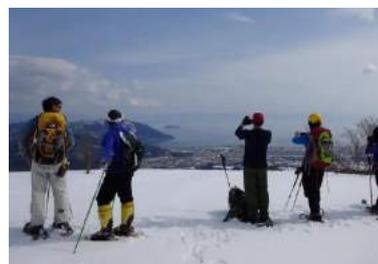
ー福島ー 2/24(土)～2/28(水) 4泊5日

- 企画・引率者 社会学部 筒井のり子教授
- テーマ 「福島の『今』を見、福島を生きる人々の『言葉』を聴き、そして『自分』を見つめる」
- 内容 南相馬市社会福祉協議会職員・NPOの方等のお話を伺う
避難指示解除の地域訪問
地元の皆さんとの交流
除染モデル事業を行っている梨農園訪問等



ー滋賀・高島ー 2/23(金)～2/26(月) 3泊4日

- 企画・引率者 國實紗登美 (ボランティアコーディネーター)
- テーマ 「人と人、人と自然
～エコツーリズムを通して『つながり』を学ぶ～」
- 内容 水や森林を活かしたエコツーリズム
超高齢化社会の地域福祉
地産地消・郷土食の体験活動
移住者の生活の学び等



Volunteer NPO Center News Letter

ボランティア・NPO活動センター通信 No32

Volunteer NPO Center News Letter は
年4回発行。次回は4月に発行します。

バックナンバーは <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> を
ご覧ください。

発行責任者: 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 阪口 春彦
ホームページ: <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/>、E-mail: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp
SNS: Facebook: 龍谷大学ボランティア・npo 活動センター Twitter: @ryuvnc
深草キャンパス: 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67
内線 1490、Tel:075-645-2047 Fax:075-645-2064
瀬田キャンパス: 〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5
内線 7252、Tel:077-544-7252 Fax:077-544-7261